Tホ−0066−03
05．07．

ダイケンリビングドア　把手・扉切欠図・取付説明書

取付けをされる業者の皆様へ

取付後、本書は必ず御施主様または御入居者様へお渡し下さい。

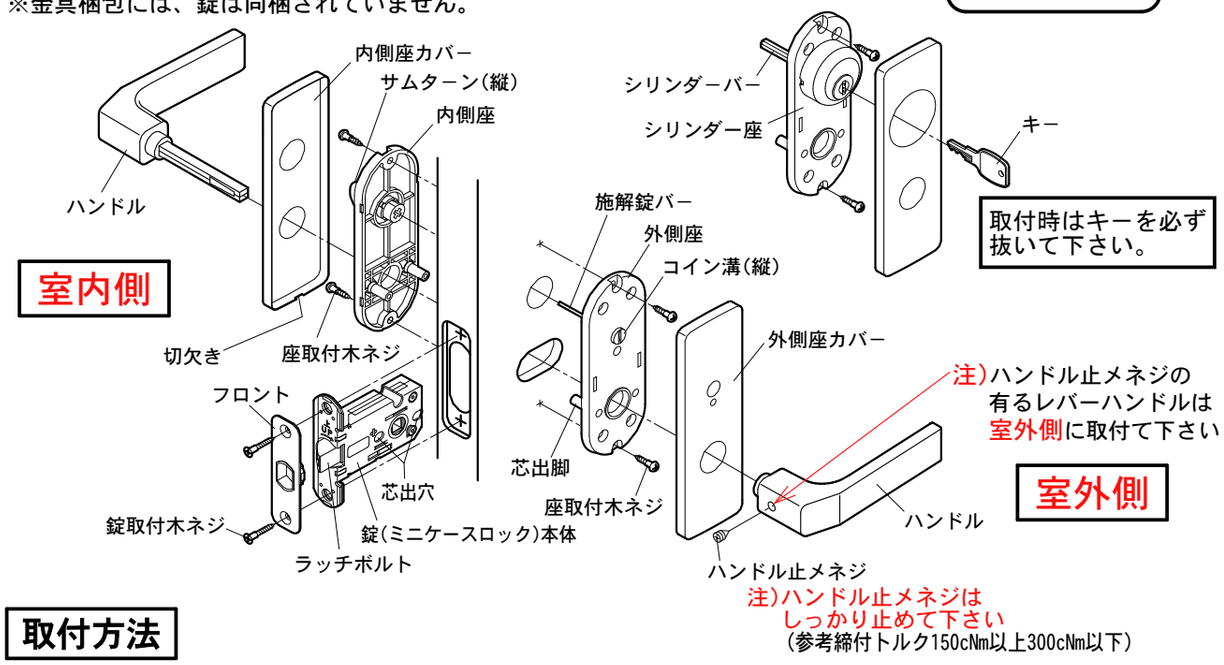
施工業者様へ

取付上の注意

一般住宅屋内専用
（浴室は使用不可）

電動ドライバーは
使用しないで下さい。

※本製品は一般住宅屋内専用（浴室は使用不可）ですので、玄関や屋外では使用しないで下さい。
※電動ドライバーは使用しないで下さい。強く締め過ぎると、ネジ穴の破損及び座本体等を傷める恐れがあります。また、締付け不足の場合、レバーのはずれや、レバーが動かなくなり閉じ込め等重大な事故になる場合があります。手動ドライバーでしっかり止めて下さい。
※金具梱包には、錠は同梱されていません。

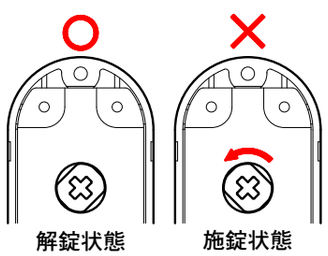


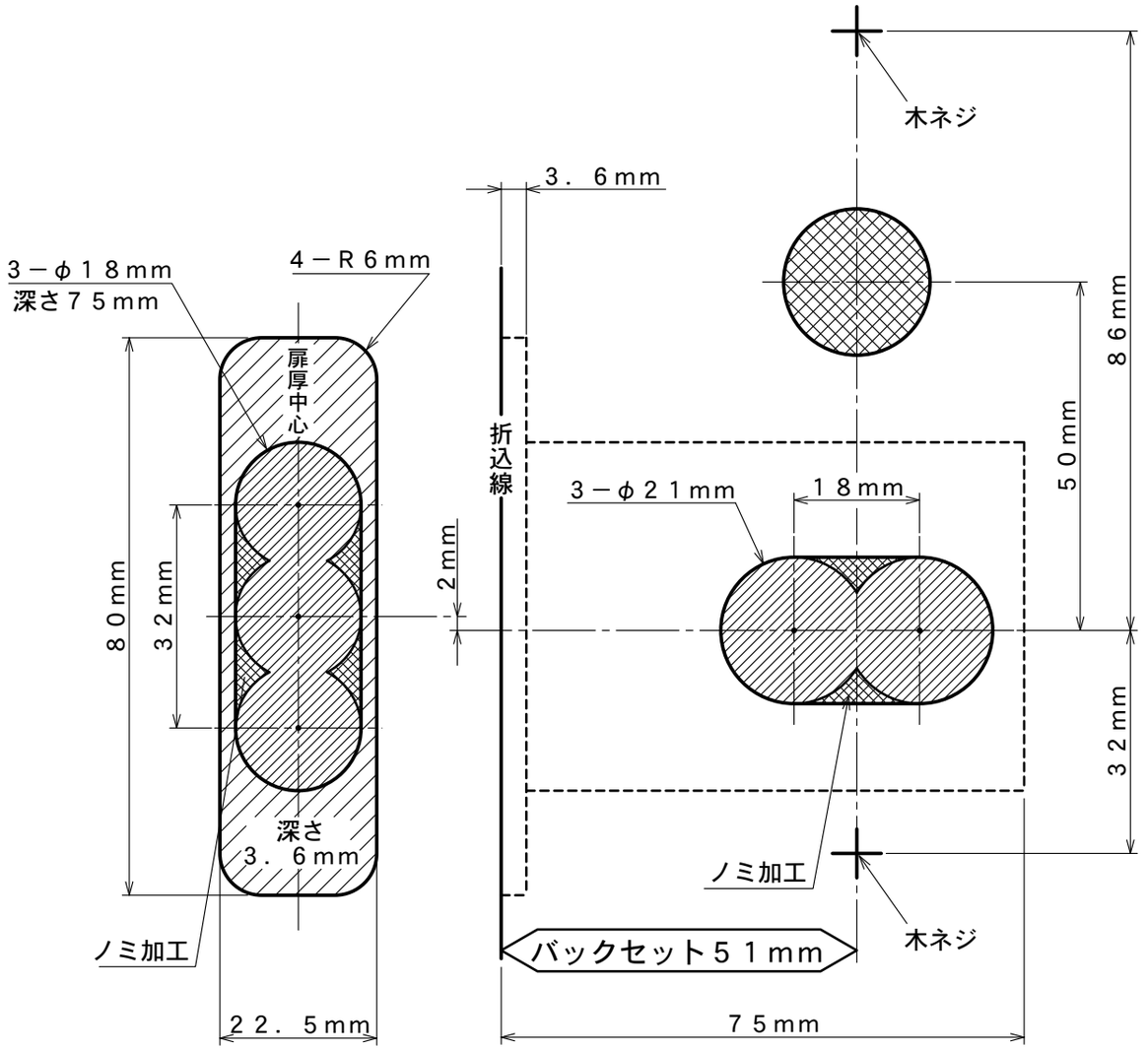
取付方法

1．ラッチボルトの向きを扉の勝手に合わせてからフロントを取付け、錠取付木ネジで固定して下さい。
2．外側座のコイン溝を縦にして、芯出脚を錠本体の芯出穴に差込み、座取付木ネジで仮止めして下さい。
3．内側座のサムターンを縦にして、外側座の施解錠バーをサムターンの十字穴に差込み、座取付木ネジで仮止めして下さい。
4．両側のハンドルを差込み調子を見て、動きの良いところで座取付木ネジを固定して下さい。
また、サムターンを回して正しく施解錠するかどうか確認して下さい。
5．ハンドルを一旦抜いてから、内外の座カバーを切欠きを下にして、はめ込んで下さい。
6．４と同様にハンドルを差込み、ハンドル止メネジでしっかり止めて下さい。

シリンダー錠の場合

1．最初に必ずキーを鍵穴から抜いて下さい。
2．シリンダー座は、シリンダーバーが解錠状態（右図参照）である事を確認して、座取付木ネジで仮止めして下さい。
2．内側座は、サムターンを縦にして、外側座のシリンダーバーをサムターンの十字穴に差込み、座取付木ネジで仮止めして下さい。
3．両側のハンドルを差込み、調子を見て、動きの良いところで座取付ネジを固定して下さい。また、サムターン及びキーを回して正しく動くか確認して下さい。
4．上記５．６．と同様に座カバー、ハンドルを取付けて下さい。





御施主様・御入居者様へ

取扱上の注意

1．ハンドル止メネジ及び座取付ネジがゆるんだ状態で使用していますと、レバーがはずれる、レバーが動かなくなる等重大な事故になる場合があります。ハンドル止メネジ及び座取付ネジの増し締めをお願い致します。
2．レバーハンドル等を中性洗剤以外の洗剤や漂白剤・シンナーなどでは、絶対に拭かないで下さい。

表面のお手入れについて

1．表面が汚れた場合は、柔らかい布で軽く拭いて下さい。
2．汚れが目立つときには、水又は中性洗剤を含ませた柔らかい布で拭いてから、乾拭きして下さい。
3．指輪又は物でハンドルを傷付けないで下さい。交換の場合は有償になります。

大建工業株式会社